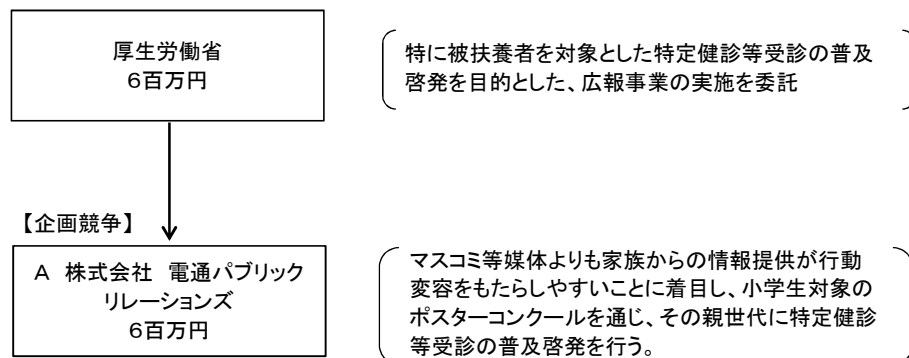


平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	被扶養者に対する特定健診・保健指導の実施率向上支援事業			担当部局庁	保険局		作成責任者		
事業開始年度	平成26年度	事業終了 (予定)年度	平成26年度	担当課室	医療介護連携政策課医療費適正化 対策推進室		室長 安藤 公一		
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築 すること				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—			関係する計画、 通知等	—				
主要政策・施策				主要経費	社会保障				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	特定健診・保健指導の受診率が低迷している被扶養者をターゲットとして、被扶養者の特定健診・保健指導の受診率の向上を図るため、広報活動を実施 する。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	朝日小学生新聞を利用し、小学生を対象に、特定健診受診や健康の維持を啓発する「メタボ健診のすすめ」ポスターコンクールを実施する。 コンクールの実施を通して、子供から親世代へ特定健診等の普及啓発を図ることが狙いであるが、それにとどまらず、その優秀作品についてはそのデザイ ンデータを医療保険者等へ提供するなど、その後の各種広報事業に広く役立てる。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算 の状 況	当初予算	—	—	6	—	—		
		補正予算	—	—	—	—			
		前年度から繰越し	—	—	—	—	—		
		翌年度へ繰越し	—	—	—	—			
		予備費等	—	—	—	—			
		計	0	0	6	0	0		
	執行額		—	—	6				
	執行率(%)		—	—	100%				
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 — 年度
	ポスターコンクールへの応募 総数	応募者数	成果実績	人	—	—	555		
			目標値	人	—	—	1,000	—	
			達成度	%	—	—	55.5%		
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	ポスターコンクールの開催	活動実績	回	—	—	1			
		当初見込み	回	—	—	1	—		
単位当たり コスト	算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト=コンクール実施1回当たり費用			単位当たり コスト	円/回	—	—	6,000,000	—
	X:委託費総額 Y:コンクール開催回数			計算式	X/Y	—	—	6,000,000/1	—
平成27・28 年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	—		—	—	26年度限りの事業				
	計		0	0					

事業所管部局による点検・改善						
項 目			評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	国民の生活習慣病予防対策は、広く国民のニーズがあり、国費を投入し国が主体的に取り組むべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国民の生活習慣病予防対策は、広く国民のニーズがあり、国費を投入し国が主体的に取り組むべき事業である。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	被扶養者の特定健診・保健指導の受診率の向上を図るための広報活動を目的としており、必要である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	効果的な広報が行われるよう、企画競争により支出先の選定をしている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	企画競争により支出先を選定したものである。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	選定にあたっては事業見積もりを徴しており、妥当と判断した。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	選定にあたっては事業見積もりを徴しており、妥当と判断した。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		-	-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	事業の実施については、可能な限り、委託者となる厚労省側も協力（例えば最優秀作品に対する厚生労働大臣賞の授与など）しており、それにより生じた受託者の余力を、他の部分に回すなど、効率化を図った。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		△	ポスターのテーマが小学生には難しかったのか、予測を下回る参加数となった。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	予定していたポスターコンクールは恙なく終了した。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	厚生労働大臣賞授賞作品については、啓発ポスターとして医療保険者等へ提供予定である。また、大臣が健康づくりについての会見の際にもバックパネルとして利用した。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		-	-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	今回のポスターコンクールは被扶養者の特定健診等受診の普及啓発を図るという事業の目的に沿ったものであった。今後、事業の成果物たるポスターを医療保険者に提供し、さらなる普及啓発活動につなげる。				
	改善の方向性	26年度限りの事業となる。				
外部有識者の所見						
企画競争に何社が応募したのか明確にすること。今年度限定の事業で了解したが、事業成果を明確に把握していただきたい。（井出）						
行政事業レビュー推進チームの所見						
終了予定	本事業は平成26年度限りで終了となるが、成果実績が目標を下回ったことから、原因等を分析し、今後の事業に生かすこと。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
予定通り終了	当該事業は終了するが、事業について適切に評価を行い、得られた知見は他の事業にも活用する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	新26-026			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位: 百万
円)

費目・使途
(「資金の流れ」)
においてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

A.株式会社電通パブリックリレーションズ			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	応募先事務局対応、審査員対応	3			
印刷製本費	朝日小学生新聞への募集広告掲載	2			
通信費	小学校、絵画教室への案内	0.6			
消耗品費	参加賞、副賞	0.4			
計		6	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社電通パブリックリレーションズ	小学生を対象としたポスターコンクールの開催を通じた特定健診等受診の普及啓発	66		100%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					